

令和8年度 自死遺児等支援研修

「こどもの“死”の理解とグリーフ」



定員
40名程度
(要申込)

[講師] グリーフピアファシリテーター

西田 正弘 氏



1960年生まれ。12歳で交通事故により父親と死別。遺児支援団体に長年勤務し、自死遺児や震災遺児の支援に取り組む。自殺対策基本法成立にも影響を与えたとされる自死遺児作文集「自殺って言えなかった」(サンマーク出版)や東日本大震災遺児作文集「お空からちゃんと見ててね」(朝日新聞出版)の編集に携わる。

[日時] 令和8年7月27日(月)

14:00~16:00(受付13:30~)

[会場] 広島市精神保健福祉センター3階大会議室
(広島市中区富士見町11番27号)

[対象] 自死やこどもに関わる相談に対応する、広島市内の教育関係者及び関係機関職員

[申込み] 広島市ホームページ(ページ番号:1050456)から申込フォームに入り、必要事項を入力し送信してください。



*申込完了メールが届かない場合は、登録されたメールアドレスの入力に誤りがある可能性がありますので、ご確認をお願いします。

申込期限:令和8年7月21日(火)まで

お問い合わせ 広島市精神保健福祉センター

TEL 082-245-7746 (平日 8:30~17:00)

メール seisin-s@city.hiroshima.lg.jp

主催:広島市精神保健福祉センター 共催:広島市教育委員会